別添３



KARUIZAWA Tourism Vision

背景と課題

位置・地理的特性

軽井沢町は長野県東部の玄関口として、自然豊かな浅間山麓に位置し、避暑地として国内外で知られる高原の町です。中山道の宿場町としての歴史や、国際保健休養地としての発展を経て、多様な観光資源を有する町へと成長してきました。

軽井沢町のまちづくりビジョン

「国際親善文化観光都市」および「保健休養地」としての魅力向上を図り、住民にとって住みやすく、来訪者にとって滞在しやすいまちづくりを進めることが求められており、４つの基本的な考え方によってまちづくりを進めていきます。

まちづくりの４つの基本的な考え

持続可能で魅力ある「かるいざわ」を基本としてまちづくりを進めていきます

「軽井沢愛」を育み、**「軽井沢力」**を磨いていくことを大事にします

「誰もがすみやすく定着するまち」
「誰ひとり取り残さないまち」を目指します

人材の多様性を活かし、いつも**ワクワク**するまちそこから新しい価値も生み出されます

背景と課題

軽井沢町の観光の課題

軽井沢町では、観光の発展に伴い、受け入れ環境の整備や交通・環境への負荷、持続可能な資源活用、安全性の確保など、解決すべき課題が顕在化しています。

○受け入れ環境の整備
- 広域連携による長期滞在
- 長期滞在や多くの集客が見込まれるイベント開催
- 宿泊施設への支援
- 観光業の労働力不足解消
- インバウンド誘客プロモーション

○交通・環境への負荷低減
- 二次交通や渋滞の対策
- 道路等のインフラ整備
- 樹木の適正管理
- 景観の整備

○持続的な資源の活用
- 景勝地や遊歩道、文化財等の観光資源の整備
- 魅力的なツーリズムの造成・販売

○安全性の確保
- 医療の充実
- 災害時の支援

これらの背景と課題を踏まえ、軽井沢の魅力をさらに発展させ、持続可能な観光地を実現するための施策と戦略を示します。

軽井沢町長期振興計画による観光施策

～四季折々の風景と伝統を感じるまち～

Pt. 1　軽井沢ならではの資源を活用したシティプロモーションを進める

軽井沢町の優れた自然や長い歴史、住民に培われてきた文化、観光資源イベント等の価値を磨き、国内外に魅力を幅広く情報発信することにより、町のイメージ向上と人々の交流促進や経済の活性化を図っていきます。

Pt. 2　長期滞在できる環境を整備する

観光客のニーズや関心は多様化しており広域連携の更なる推進によって周遊促進を図るとともに、訪れて快適に過ごせる環境を整え、長期滞在できる保養地としての観光振興を図っていきます。

Pt. 3　自然・歴史・文化等を探求できるツーリズムを推進する

保健休養地としての歴史を積み重ね、自然環境の保護と観光の発展を両立し独自の文化を築いてきた軽井沢町の資源を生かし、自然、動植物、歴史・文化、スポーツ、健康等の様々なエコツーリズムの推進をしていきます。

Pt. 4　国内外の観光客を誘致する

近年は、観光リゾート地としても国内外へ知られるようになっており、新たな展開が求められており、観光プロモーションの強化などによる国内外の観光客を誘致していきます。

施策概要について

Pt.1　軽井沢ならではの資源を活用したシティプロモーションを進める

・SNS（X、Facebook、LINE、YouTube）等を活用した継続的魅力の発信
・軽井沢リゾート会議都市推進協議会と連携した会議都市の魅力発信
・国際会議によるガイド（英語等）派遣体制の確立
・プロモーション活動推進事業の充実

Pt.2　長期滞在できる環境を整備する

・滞在型リゾート圏の形成とコア機能の構築
・SNS等を利用した情報発信、旅行前の情報提供
・オーバーツーリズムの抑制に向けた季節の分散化によるイベント等の開催
・保健休養地としての特性・環境を活かした療養機能の充実

Pt.3　自然・歴史・文化等を探求できるツーリズムを推進する

・エコ、文化、スポーツ等のツーリズムプログラムの確立
・スポーツ合宿誘致の推進
・文化活動の支援
・各分野のツアーガイド確保によるガイド育成

Pt.4　国内外の観光客を誘致する

・観光プロモーションの強化
・インバウンド推進の支援

目標値

	2023年		2027年	
観光客数	７７０万人	▶	→	維持？ オーバーツーリズムの課題を踏まえ検討していく
インバウンド数	１６万人	▶	↗	上昇
観光消費額（一人当たり１日）	3,200円	▶	↗	上昇

新たな視点と未来像

“美しい村” まちなみ景観の実現

軽井沢の基盤である豊かな自然環境の保護、周囲の景観に調和した公衆トイレの整備、電柱や電線を地中化（無電柱化）することにより、軽井沢の自然やまちなみ景観が一層際立ち「美しい軽井沢」を目指します。

“安全と安心”防災・医療

観光シーズン最盛期に合わせた救急需要対応のための整備、また、魅力的なサイクリングロードの整備により、通行車両増加による交通への負荷を軽減することで、来訪者や住民にとっても「安全・安心な軽井沢」を目指します。

“快適な旅”観光振興

全ての来訪者にとって快適な旅となるよう宿泊施設等の滞在環境を向上させるための支援、景勝地や登山道の整備等により歩いて楽しめるまちづくり、また、軽井沢の魅力を深め「ワクワク」できるような体験型ツーリズム等の提供により、訪れた皆様に「もう一度訪れたい」「もっと長く滞在したい」と思っていただけるような軽井沢を目指します。

軽井沢町は、「美しい村」としての景観、自然、文化資源を大切にしながら、観光客と住民がともに安心して暮らせる持続可能な地域を目指します。歴史や自然を尊重しつつ、快適で魅力的な体験を提供することで、国内外から愛される町を創造します。